

市政を問う

一般質問(要旨)



生活者ネット
ト・民主党
齊藤 実

家屋の耐震診断について 早急に対応を

一連の「耐震強度偽装」事件は本当にひどいもので全貌の解明と今後の対応を早急に行つてほしいものです。

昨今の地震の多発や今回の事件を通して、自宅の耐震状況への関心が高まっているが早急に対応を検討できないか。**市長** 耐震診断の問題は、地域防災計画の中でも議論をしなければいけないと考えています。平成18年度予算の中でどういう対応ができるか、各方面からいろいろな要請をいただいていますから、そういう中で検討させていただきます。

雨水処理の計画を 早急に検討すべきでは

今年の夏は清瀬でも集中豪雨や台風による水害が何か所か発生しました。

市内の雨水処理の現状を見ると、心細い限りである。本格的に取り組むには莫大な経費がかかるが、動きだす時期だと思つて見解を伺う。**市長** 最近局地的に、時間雨量70ミリなどの雨が降るため

に対応しきれない状況が出てきています。都市計画決定を取つてからの雨水処理計画事業は時間がかかりますので、当面排水路整備事業で対応したいと考えています。

「安全まちづくり債」について

昨年のミニ公募債「みどり債」については他市の人も関心が高く多くの人が質問を受けました。

今年度は、避難所になる学校体育館の耐震診断等のため発行が予定されていますが、時期等詳細について伺います。**財政担当部長** 安全まちづくり債は現在、ポスターを作成し、銀行と販売手続きの打ち合わせ等を行っています。今後は、2月中旬に市報で募集し、3月上旬に抽選を行い、中旬には発行したいと考えています。



生活者ネット
ト・民主党
原 まさ子

子どもを自身の力と 地域力で犯罪被害から守る

通学路の安全が脅かされている。保護者、学校、地域が連携して子どもを守ることや、子どもが暴力から自分を守る

力を付ける取り組みも重要である。子ども達が通学路を点検して作る地域安全マップやCAPの実施を求めます。

学校教育部参事 地域安全マップは、研修会を受講させて、各学校で推進させてまいります。

CAPは、有効性を把握してありますが、導入は予算等もあり厳しいのではないかと考えています。

市民に分かり易い予算や 決算で協働のまちづくり

市民と行政がパートナーシップでまちづくりを進めるには徹底した情報公開が欠かせない。特に財政については分かり易いことが重要で、北海道二セコ町が参考になる。ホームページへの掲載や生涯学習講座等の取り組みを求める。**財政担当部長** 分かり易い予算、決算については他市の状況なども参考に検討しているところです。

生涯学習講座については、さらに多くの市民の皆様がぜひ講座をといただくことであれば、そのときに検討します。

景観条例制定と景観行政 団体登録でまちづくり

景観法の制定で自治体独自で規制してきた景観に関して法的根拠が与えられ、景観計画等によって建築や開発行為

に強い規制がかけられることになった。景観条例の策定期と景観行政団体になることも重要と考えるが見解を伺う。**建設部長** 現在、住みよい街づくり条例の策定に向けて、検討会で審議中でありま



清瀬市民会議
長野美保子

障がい者自立支援について

障がい者自立支援法の成立によって、障がい者福祉に受益者負担が導入される。制度改悪のため、障がい者の生活は成り立たなくなるのではないかと心配される。当事者への制度説明や、審査会の設置をどのように考えているか。**健康福祉部長** 利用者への説明の機会につきましては、今後の政省令の動向にあわせて、開催等の検討を考えていきます。審査会につきましては、今後、国からの詳細通知を見ながら、慎重に対応していきます。

小規模市有地の 管理と活用について

開発等によって寄附された土地の残地が十分な管理がされないでいる。これらの市有地を有効利用する為に、市民に花壇として使つてほしい。手入れなどを市民や団体に委ねるなど、また、払い下げの希望ののつてはどうか。

建設部長 小規模な市有地の中で保有する必要がない場所は、払い下げ申請があれば有償払い下げの可能性がります。面積の不整形地でそのまま残る場所は、地域住民などが維持管理をしていただければと思っています。

アスベスト問題の 解決に向けて

今回の調査で五つの小中学校でのアスベスト使用が認められた。工事に至るまでの対応には学校職員、子ども達、保護者への周知が必要だ。どのようにしていくのかということ、学校ごとの説明会も必要になると考える。**助役** 周知の方法は、議会に報告した後、5日に校長等にも説明させていただきまし



清瀬21の会
市川としお

新しい人事政策の推進を

市役所の使命は、市民の皆様よりお預かりしたお金を使つていかに質の高い行政サービスを効率的に生産するかにあります。そのための組織構造、人事評価を含む新たな人事政策の展開をすべき時と想います。見解を伺う。**助役** 職務と責任を明確にし、それに合う給与体系をつつていくことが大事だと思っています。民間にできるものは

民間に、そして公の役割分担を明確にしまして内容を高めたいことが第一と考えます。**当市の職員給与水準の
ご見解は**



民主クラブ
渋谷金太郎

保育園待機児童ゼロの 小平市アットホーム事業

小平市では5年前より幼稚園協会と連携し、幼稚園の預かり機能を高め、保護者が就労していても利用できる幼稚園制度を展開している。多様な保育と幼児教育ニーズに応えた本事業により待機児童問題は解消された。本市で可能か。**健康・子育て担当部長** 幼稚園アットホーム事業では、待機児童解消等高い評価を得ているという話ですので調査したいと考えています。市内の私立幼稚園の状況とともに、幼稚園協会の意見も伺つていきたいと思っています。

立科山荘、指定管理者制度 のモニタリングを

指定管理者制度の運用にあつては、個々の公の施設の使命、利用者の意向に沿う運営であるかの検討が必要だ。立科山荘の市民利用率が50%台にまで減少と聞きます。この点を含む制度運用の検討についてご意見を伺う。**企画部長** 事業報告や調査についても協定を行い、モニタリングの徹底を図る予定です。また、指定管理者にも事業計画書の中で、利用者の要望の把握、その対策の取り方について明記するよう指示する予定です。

異常気象による集中豪雨の 想定・その訓練と備え

今年9月、杉並区内で4時間22ミリの集中豪雨があつた。もし、空堀川、柳瀬川上流域で同様の豪雨が発生した場合洪水も想定される。恐らく広報無線は全く聞こえない。水がきたら一気に深くなる。避難訓練をどう考えるか。**総務部長** 東京都が作成した浸水予想区域図をもとにして避難路、避難場所等を記載したハザードマップを作成したいと考えています。

EM環境教育の市内研究 モデル校を設置しないか

EM環境教育の市内研究モデル校を設置しないか。給食残滓の有用微生物によ



民主クラブ
森田 正英

就農支援について

都は就農支援のための総合データベースを構築し、インターネットによる情報の公開や農業指導者の育成事業等を始め、民間の知恵を借りながら「東京の畑」復活を狙っている。こうした事業を含め、就農支援について見解を伺う。**市民生活部長** 都は、休耕地や就農希望者などを集めた就農支援のデータベース設置を予定しています。当市の農業従事者は今年も後継者3人の顕彰もあり、担い手は多少なりとも出てきています。都の状況を見守つていきます。

農地における自然環境の 保全について

農地に生きる生物を環境の指標に捉えた農業生産者への支援策は、都も農の豊かさレベルアップ事業として検討中である。又、環境を健康に配



慮し、暮らしを充実させるラ イフスタイルが農と環境の分 野に追い風の中、見解を伺う。 市民生活部長 市内の農業は 有機農法により、農薬軽減を 続け、現在30余名の農業者が 知事よりエコファーマーの認 定を受けています。引き続き、 減農薬のもと都市農業を目指 していきたくと考えてます。

乳幼児教育をどう進めるか 取り組みについて

文科省は、キレる子の増加 を受け怒りや喜びなど感情の 動き「情動」等議論し、情動 は5歳までに原型が形成され 乳幼児教育が重要という報告 書をまとめた。乳幼児期の情 動教育について具体的な対応 が重要と考えるが所見を伺う。 教育長 子供の情動の育成は 生まれてから5歳までの取り 組みが大変重要であると指摘 されています。

この提言を生かし、子育て 支援課等で啓発を考えていき たいと思います。



民主クラブ 粕谷いさむ

歩道を通行する自転車と 歩行者の事故防止策を

最近自転車も通行可能な歩 道が多いが、歩道はあくまで も歩行者が優先され、強引な 追い越し等は法律上も禁じら れている。警察の講習や市報 等でマナーの向上を呼びかけ、 清瀬市民からその輪を広げて 事故防止に努めてはどうか。

交通安全協会の協力をいただき まして、講習会の実施、ある



民主クラブ 渋谷のぶゆき

やさしい市役所運動の 現状について

校内暴力や家庭内暴力、或 いはいじめと言った非行行動 の低年齢化現象は全国的な傾 向と言われている。幸い当市 においては今のところそのよ うな声もあまり耳にしないよ うであるが、小学校における 現状と対応について伺う。

学校教育部参事 校内暴力の 発生件数は、平成12年度3件、 平成13・14年度0件、平成15 年度2件、平成16年度3件で す。今後とも、小学校の非行 化につきましましては、学校警察 連絡協議会の実施など対応を 図っていきたくと思います。

清瀬市に於ける 今後の財政見直しについて

適正な経常収支比率は70、 80位とされているが景気低 迷の中、26市中殆どの自治体 が大きく上回っている。中で も当市は94・4%と突出して いるが、17年度は人口増によ る市税の増額が見込まれる。 今後の見直しを伺う。

財政担当部長 市税が人口増 による若干の税収見込みが予 定されるものの、少子高齢化 による医療費など、社会保障 の増などが見込まれています。 増え、引き続き歳出削減に努 める中で、経常収支比率の改 善に努めていきます。

平成12年よりはじまったや さしい市役所運動も数年が経 過しました。この数年の運動 の成果について伺うとともに、 今後さらに向上するためにと のように検討しているか、具 体的な計画について伺います。

助役 市民の皆様から、お褒 めの言葉をいただいています。 今度は人材育成基本計画策 定委員会を設置して、その研 修をもつて進めていきたくと 考えています。これからも優 しい市役所に向かって進んで いきたいと考えています。

いじめ・不登校の現状と 対応について

いじめは起きるものだと考 え、小さな兆候でも見逃さず、 早期に見見して対応してほし いと思います。不登校につい ても、長期化しないよう、細 心の注意と対応が大事だと思 います。清瀬市の現状と今後 の対応を伺います。

学校教育部参事 都のいじめ 発生件数と比較すると小学校 では低い状況です。中学校も 同様であります。早期発見、 早期解決をキーワードにして いじめ発見・不登校解消に努 めています。

農産物の新しいブランドに ついて

去る11月19・20日に農業祭 が開催され、関係者のご努力

美しいまちづくりについて

清瀬市には桜やカタクリ、 水仙など、また、けやき並木 と彫刻の素晴らしい景観、富 士山や柳瀬川沿いの散策路か ら見る夕日、景観が多く残っ ています。市内の景観、美し くすばらしい場所などのPR と景観を残す手立てを伺う。

で盛況のうちに終了したこと は大いに評価できると思いま す。今後、農業を活性化して いくために、ニンジン・ホウ レンソウに続く農産物を考え ないか、ご見解を伺います。 市民生活部長 ある農家は栄 養士さんに葉付きサラダ大根 の調理方法のレシピ作成を依 頼するなど販売作成に取り組 み始めました。市としても農 業委員会と連携し、販売の拡 大を図っていきたくと考えて いるところです。



民主クラブ 田中 長夫

自治会及び地域連絡会の 育成支援を願う

高齢者をターゲットにした 事件が勃発しています。地震 など災害時に一番犠牲になり やすいのが高齢者です。自治 会などの地域コミュニティの 育成・支援をどう考えるか伺 う。最近始められた六小小学 区での取り組みを伺う。

企画部長 コミュニティを構 築していくための仕掛けとし て、六小小学区をモデル地区に 定め、円卓会議を開き地域課 題について話し合っていただ いています。活動につながる など成果が上がれば、各地域 に働きかけていく考えです。

内山運動公園のサッカー場 について

市と東京都下水道局及び帝 京高校とで内山運動公園のサ ッカー場についての協議が進 められてきましたが、それら の内容についてお聞きします。 清瀬市体育協会の借り受け 条件、使用料の設定、東京多

生活習慣病予防の 市民健康診査について

人は、生涯健康で過したい と願いますが、病気や事故で 寝たきりや、社会復帰できな い人が多くいます。自分の健 康は自分で守る日常生活習慣 と、自己管理が大切です。市 民健康診査の中に男性固有の 前立腺ガン検診の実施を伺う。 健康・子育て担当部長 現在 行っている各種の検診に加え て前立腺ガン検診実施は、必

摩国体での会場使用を伺う。 生涯学習部長 土地の借期 間は、1年で打ち切られるこ とはないと考えています。 使用料は、調整させていた だき、また、東京国民体育大 会の会場は財政的な負担も生 じますので検討していきたく と思つています。

椅子のあるまちづくり事業 について

この施策は、市民の方から 財政支援という形で寄附金が 寄せられ、基金として財源化 されて、市内各所におしゃれ な椅子が設置されている。こ れまで寄せられた寄附金と何 か所に設置され、又その利用 状況及び管理保存状態を伺う。 建設部長 現在まで1536 万円余りの寄附金をいただき、 けやき通りと柳瀬川沿いに57 基を設置して散策する方の休 憩どころとして利用されてい ます。

毎年度数基ずつ塗装をする方 法で補修を行っています。

農業機具資材管理倉庫の 宅地並課税軽減について

平成2年272軒、平成17年229 軒で多くの農地が減少し、宅 地化の要因は相続税納付によ る。農地は相続税納付制度で 守れるが農機具や農業資材倉 庫は宅地並課税であり重い税 負担である。国や都への軽減 対策を行う様に求める。

市民生活部長 農家のニンジ ン等の洗い場やトラクターの 農機具置き場等が必要不可欠 でありますが、これらの敷地 は課税対象となつています。 納税猶予制度の見直しを含 め、関係団体等へ要望してい きたいと考えています。

郵政民営化による郵便局等 が一般の会社となつていくこ とにより、法人税は期待され るわけで、又経済が順調に上 昇してくればこれも順次期 待可。「支出」抑制に加え「入 り」の方にも積極性を望める と思うが、その見直しを伺う。

市長 清瀬市は、企業数も少 なくて、法人市民税も他市と 比較するとかなり少ないわけ でありますが、5千万円とか そのぐらいの伸びが期待でき る状況になつてきています。 法人税だけで頼っていくこ とは難しいのかなと思つてい ます。

ジュニア・ゲートボールの 普及について

文科省が推進するこの事業 は子どもを見守りと健全育成



民主クラブ 友野ひろ子

行財政改革と今後の 職員採用の理念について

これまでの全国一律的な行 政体型では市民の評価は得ら れない。財政が厳しい中での 行政手法はより優れた研ぎ澄 まされた経営感覚が求められ る。職員の質のグレードアッ プは当然と思う。今後の職員 採用についての理念を伺う。 市長 専門的な知識とか経験 とか問われる職場が今出てき ています。それぞれ関係機関 と協議を進めながら、しつこ かり仕事をしていただけよう な職員をお願いしていきたく と考えています。

雨水対策のため 貯留施設の整備を求める

局地的な集中豪雨による冠 水、浸水被害を防ぐには水の 流れを分散する貯留施設の整 備が有効である。東大阪市で は校庭に貯留施設を整備して いる。全市に雨水管を整備す るには莫大な費用がかかる。 次善の施策として有効である。 建設部長 東大阪市は大部分 が平坦な地形で、雨が自然に 川に流れない特性を持つてお り浸水が多発するため、校庭 を利用した対策を立てている と聞いています。今後の参考 にさせていただきます。研究し たいと考えています。

けやき通り景観保全のため 住民連絡会の設置を

けやきロードギャラリーの 一帯は、春夏秋冬に渡り魅 力ある清瀬のシンボルである。 この景観は地元住民の理解 の下に成立している。落ち葉 や樹液被害、農産物への影響

行財政改革と法人税に ついて

郵政民営化による郵便局等 が一般の会社となつていくこ とにより、法人税は期待され るわけで、又経済が順調に上 昇してくればこれも順次期 待可。「支出」抑制に加え「入 り」の方にも積極性を望める と思うが、その見直しを伺う。

ジュニア・ゲートボールの 普及について

文科省が推進するこの事業 は子どもを見守りと健全育成



民主クラブ 石井 秋政

雨水対策のため 貯留施設の整備を求める

局地的な集中豪雨による冠 水、浸水被害を防ぐには水の 流れを分散する貯留施設の整 備が有効である。東大阪市で は校庭に貯留施設を整備して いる。全市に雨水管を整備す るには莫大な費用がかかる。 次善の施策として有効である。 建設部長 東大阪市は大部分 が平坦な地形で、雨が自然に 川に流れない特性を持つてお り浸水が多発するため、校庭 を利用した対策を立てている と聞いています。今後の参考 にさせていただきます。研究し たいと考えています。

けやき通り景観保全のため 住民連絡会の設置を

けやきロードギャラリーの 一帯は、春夏秋冬に渡り魅 力ある清瀬のシンボルである。 この景観は地元住民の理解 の下に成立している。落ち葉 や樹液被害、農産物への影響

など地元の大きな負担であり、意見を書く場が必要である。

市長 自分の家のところに落ち葉が落ちて困るとか、日陰になるとか、農作物ができないというようなことがありま

内山運動公園のサッカー場整備とスポーツ振興

内山運動公園に人工芝でナイター設備がついたサッカー場が2面、土のグラウンドが1面整備される。サッカー場が3面ある自治体は少ない。

これを機会にスポーツ振興計画を策定し、市民健康づくりを推進しなければならぬ。

生涯学習部長 現在、清瀬市教育総合計画の策定を進めていますので、その答申を待って、また他市のスポーツ振興計画を参考にいたしまして策定できればと考えています。



日本共産党 佐々木あつ子

くらしを守る新年度予算編成を求めます

不況が改善されず、年金生活者やサラリーマン世帯は所得が落ちこみ、くらしは厳しくなるばかりです。

新年度予算編成は、くらしを守ることを第一に、社会的弱者への配慮、削られた補助金の復活を求めます。

市長 予算編成に当たっては、福祉、教育、子育て支援、安全なまちづくり対策などに意を用いていきます。

補助金を減らして地方分権

のために一般財源化を進めようということをご理解賜りたいと思います。

デイサービスなど利用者の食事代助成を求めます

10月からの介護保険改悪でデイサービス利用者への食事代が1回につき、平均240円の負担増になっています。

健康福祉部長 清瀬市も介護認定者や介護給付費が増加しています、この傾向は今後も続くと考えています。

そのため、市独自の軽減策につきましても慎重にならざるを得ませんので、ご理解をいただきたいと思ひます。

若年期の健診を充実させ 市民の健康増進を

国の健診に対する「中間報告」は、若年層の健診を重要視し、早期発見、早期治療をすすめるとしています。

健診を受けやすくするために、土、日など休日の開催や健診会場の増設など検討し、受診率を高めるよう求めます。

健康・子育て担当部長 健診を受けやすくするため、市報や掲示物での周知、チラシの内巡回等を行っています。

健診会場の増設、事業の休日開催の回数を増やすこと、個別通知は課題と思っています。



日本共産党 宇野かつまろ

「孤独死」をなくし、予防する対策を求める

地域で「孤独死」が増加している。地区社協、民生委員自治会などの協力を組織するとともに、高齢者のみ世帯などへの「声かけ見守り」制度の拡充、ボランティア「ふれあい協力員」の増員、声かけ手段の広がりが必要だ。

健康福祉部長 高齢者の方に接触や話をするためには、ふれあい協力員の増員が重要なので、再度の公募について準備を進めていきたいと思ひます。

また、協力員の方からお話をお聞かせ願ひながら進めていきます。

公共住宅、個人住宅の相談など対策強化が必要

公営住宅法などの改定で国は公共住宅から手を引き地方自治体に委ねつつある。分譲マンション、戸建て住宅を含めた「住宅問題」専門の窓口を拡充し、市民の相談、情報提供、地域住宅計画の作成など進めていくべきではないか。

市長 住宅の相談を受けることについては、市営住宅を管理している係りもできていますので対応させていただきます。

都より都営住宅の受け入れについては要請も来ていますが、市で受けることは難しいと思ひています。

旭が丘・下宿を有害物質の飛散から守るために

旭が丘、下宿地域に近接する産業廃棄物処理業者は、操業一時停止を受けたり違法な重機破砕をするなど問題です。

以前にも別の業者の焼却中止を実現させたように、地域住民の健康を守るために強い働きかけを要望する。

市民生活部長 産業業者の処分業、収集・運搬業の許可は知事が許可することになっていて、市の方が言ひましても差止めというところは難しく、できないと考えています。

現場は新座市も内容を確認している、そういう状況です。



日本共産党 畠山 真

児童・保護者の合意で アスベスト除去工事を

吹付けアスベストの除去工事に当っては、調査結果、今後の対策、工事の安全性などについて、該当する小中学校の児童・生徒、保護者、教職員の理解と合意を得るため、説明会の開催など周知の徹底を求めます。

助役 周知については、すでに校長会に説明しました。これから役員あるいは保護者会もありますから、そこでお話をして徹底をしていきます。

工事は、土、日曜日を中心にして、関係ない部分は、学校等と調整していきます。

耐震化の推進のため 建設部に担当課の設置を

震災に強い街をつくるためには、建設の方向から国の制度も活用して耐震化を進めることが必要ですし、また、市民の耐震相談に対応できる専

門の担当課が必要です。建設部内に耐震化や不燃化を推進する担当課の設置を求めます。

市長 専門の相談課や不燃化を推進する担当課の設置などは、需要が高いとは考えておりません。建設部の都市計画課や建設課などには担当者がおりますのでご相談をいただきたいと思ひます。

清瀬駅南口活性化のため ふれあいどりの改修を

ふれあいどりは私道とはいえ、清瀬駅南口の顔ともいえる通りです。今、全面改修の必要があり、市の対応が求められています。市内にプロジェクチームを設置して、南口振興組合と協働して改修に取り組みことを求めます。

市民生活部長 ふれあいどりは昭和63年に全面カラー舗装を実施していますが、全面改修の時期にあります。権利関係の複雑化と補助金の獲得など問題がありますので、南口商店振興組合と密接な調整を図り、検討していきます。



日本共産党 原田ひろみ

保育水準の後退を招く 都の補助金見直し

都は、保育所関連の運営費など国基準以上の保育を保障してきた補助金を「子育て推進交付金」へ包括的に再構築する方向です。補助金の削減や保育水準の後退が懸念されています。市長は保育水準を守るべきです。

市長 制度改正によつて補助金が減るといふことは考えていません。全体の補助金を確保するためにどういふ制度にかというの考え方ですから、そういうことのないように、都に言つてまいります。

若者への就労支援と ホームページの充実を

不安定雇用が若者に集中し、依然として若者の就労実態は深刻です。「ポケット労働法」の配布や就労相談窓口の常設など支援策を求めます。また市ホームページの携帯サイトに若者を対象にした情報を掲載し充実することを求めます。

市民生活部長 ポケット労働法の冊子は都に増刷あるいは配布方要望していきたいと思ひます。相談は、国分寺事務所と連携を図りながら実施していきます。また、市のホームページ上からもリンクできるように設定してあります。

視覚障害者の安全対策として 歩行者支援信号を

視覚障害の方は、信号の色

が分からず常に事故の危険と隣合せという実態にあります。携帯端末を持って信号に近づくと電波で信号の色を音声で知らせ、青信号の時間を延長する歩行者支援信号の整備が大切です。対応を求めます。

総務部長 歩行者支援信号は、警察庁が開発した最新型の音の出る信号機のシステムです。開発されたばかりで、互換性などの問題も指摘されていると聞いていますので、今後の警察庁の動向に注目していきたいと思ひています。

高齡者、障害者の家庭へ ごみの戸別収集を

高齡化が進むなかで、独居高齡者、障害者の家庭も増え車イスを使うなど、日常生活に困難を抱えています。そうした家庭への安否確認を実施することは大切な施策です。見解を求めます。

市民生活部長 玄関から戸別収集を行うことで、日常生活の負担の軽減、安否確認からも必要かと思ひますが、収集体制の見直しが必要であり、実現可能かどうか検討させていただきます。



日本共産党 小野 幸子

乳幼児医療費助成制度の 拡充で子育て支援を

乳幼児医療費の無料化は、中学生まで拡充する自治体も生まれています。子育て世代への経済的支援の強化が求められるなか、市としても来年度から3歳未満児までと、入院費は就学前までの所得制限の撤廃を求めます。

市長 乳幼児医療費の助成を3歳未満児まで広げることが、18年度予算の中で検討します。

さらなる拡充については、18年度は大変難しいわけですが、今後の課題として検討をさせていただきます。

校庭の一部に 芝生の広場づくりを

校庭の芝生化を環境・健康・情操など教育に係る効果と教職員、保護者、地域住民との協働で取り組むことで、学校との連帯が深まり、子ども

の安全を守る上でも効果的です。校庭の一部に芝生の広場をつくるよう求めます。

学校教育部長 地域の中で子どもたちを見守り、育てていただくことが大切であると認識しています。芝生広場づくりに向けて、学校の方と協議していきたいと思ひます。

また、保護者、地域の方々にも話をさせていただきます。

高齡者、障害者の家庭へ ごみの戸別収集を

高齡化が進むなかで、独居高齡者、障害者の家庭も増え車イスを使うなど、日常生活に困難を抱えています。そうした家庭への安否確認を実施することは大切な施策です。見解を求めます。

市民生活部長 玄関から戸別収集を行うことで、日常生活の負担の軽減、安否確認からも必要かと思ひますが、収集体制の見直しが必要であり、実現可能かどうか検討させていただきます。



日本共産党 金丸 一孝

待機児解消のために認可 保育園の誘致が必要

市の次世代育成計画では、待機児はなくなりません。待機児解消のために認可保育園の誘致が必要です。市は待機児解消を定員以上の措置と保育料の高い認証保育所対応しようとしています。健康・子育て担当部長 待機児解消策として現在保育に十

健康・子育て担当部長 待機

分なスペースと安全の確保、適正な人員配置を考慮しながら、弾力的に行っています。弾力化するなかで新たな受け入れ枠を考えていきたいと思っています。

クレアの市営駐車場の2階式スペースの活用を

クレアの市営駐車場は、1台を2台分に使う2階式のスペースが稼働せず、88台分が全く使われていません。市民から無駄遣いという批判も寄せられています。

88台分の駐車スペースの活用を検討する必要があります。

市民生活部長 クレア市営駐車場は、平成18年度からは指定管理者制度に移行することから、施設の有効利用や利用率アップをどう図るか等、指定管理者と協議、調整を図っていきたく考えています。

市民生活に関わる部署に職員やポストの増設を

これまで職員削減が優先で、どういった職員体制が必要か検討されてきませんでした。市民要求や市民生活に関わる部署には、職員やポストの増設も行うべきです。震災対策や地産地消、青年の雇用問題の担当を新設、充実すべきです。市長 自治体は、都市としての経営体であると考えていますから市政もそのことを抜きにしては考えられません。行政組織がどうあるべきか、職員の体制をどうしていかなければいけないか、常に検討を続けています。



公明党 西畑 春政

環境教育について

学校版環境ISOに取り組み自治体が増えてきました。ごみ問題のような倫理観に訴える事柄は、幼年期の教育に組み入れることが重要です。総合学習でごみの分別の仕事など市の職員の出前講義を行うことを求めます。

学校教育部長 市の職員による出前授業は、学習成果の高いものと考えますので、関係部局の協力を得て学校に働きかけていきます。学校版環境ISO制度は、現状の取り組みを精査し、今後の検討課題とさせていただきます。

在宅医療廃棄物の回収について

糖尿病の治療などで使う注射針や輸液点滴セットなど在宅医療廃棄物は、市町村に処理責任があります。在宅医療の進展に伴い、排出量増加が予想されます。医師会・薬剤師会との連携などによる処理ルールの早期確立を求めます。市民生活部長 市では、薬剤師会28店の協力を得る中、回収時の事故を防ぐため、使用済注射針の回収は事業者の自己回収として取り組んでいきます。なお、病院等から交付される注射針は、医療機関に直接回収をお願いします。

内部障害者への理解の啓発について

「内部障害者」とは、内臓機能の障害によって身体障害者手帳の交付を受けた方です。外見からは分からない「見えない障害」で社会的認知が低く、社会の無理解の中で多くの困難に直面しています。市報等、認知対策を求めます。健康福祉部長 内部障害者への理解のため、内部障害があることを示すハート・プラスマークを市報や障害者のしおりに掲載し、市民への周知に努めさせていただきますと思います。



公明党 久世 清美

庁舎及び公共施設のあり方について

体育館の耐震化が進んでいるが他の公共施設及び庁舎も耐震対策や建て替えが必要となってくる。長期展望に立ち市民の皆様が使いやすいよう様々な機能を持ったものを目指し多世代の市民参加で検討会を立ち上げてはどうか。助役 当面、今上がっているのは、元町センターをどのような形でしていくのがいいか最大の課題で、来年は調査対応を設けて進めていきたいと思っていますので、その辺もご理解をお願いいたします。

食育について

食育基本法が制定され各地で条例づくりやキッズキッチンなど取り組みが進んでいる。学校教育の中でも、もの命をいただくという「いただきます」の心や作り手などの

苦労を教える事が大事である。当市での指導の現状を伺う。学校教育部長 給食の時間での食事のマナーを身につけさせることはもちろんのこと、教科や総合的な学習などにおいて、食物の価値や食文化、食環境などのテーマを設定して、工夫を行いながら学習を進めています。

放課後対策について

共働き家庭の増加に伴い長い放課後を一人で過ごす子ども達のため、地域と一体となつた放課後対策を急ぐべきと思う。何度か提案をしているが悲惨な事件の報道を見るにつけ早目の対策が望まれる。現在の進捗状況を伺う。生涯学習部長 ゲートボールを通じてのクラブ活動や学校での平日の活動などが実施されています。平日を利用してのIT講習市民ボランティアの指導者によりますパソコンを活用した事業展開等実施に向けて検討をしています。



公明党 金子 征夫

来年度予算編成と行財政改革について

来年度予算編成は、歳入・歳出ともに厳しい目で見ているかなければならない。そして、第4次行財政改革では、行政評価システムや、人事考課や研修などの公務員改革、行政組織のあり方などを明示すべきと思うが見解を伺いたい。助役 平成16年度の事業から行政評価を施行し、今年度は

総務費、民生費、の評価を行い、来年度は衛生費などを実施する予定です。清瀬市は一般職まで人事考課をしていきたいという考え方で、今、組合と協議をしています。

食とまちづくり施策の一体的な取り組みについて

食とまちづくりについて先進市を視察した。学校給食と農家の関わりや子どもたちの料理実習は感動した。食と教育、食と健康、食と農産業食の問題を総合的に捉えた施策展開は今日的な課題であり、取り組みを聞きたい。助役 今まで教育の視点から学校の食を中心に話をしておりましたが、今後、市として位置づけて考えていくことが大事と認識しています。各所管の役割がありますので、その連携プレーの中で考えていきたいと思います。

中里地域の通学路及び緑地等の整備について

市内には、通学路、散策道、生活道路として使われているあぜ道がある。中里五丁目市役所北側にも数本の市道があり、舗装、拡幅整備を求めたい。さらに、中里六丁目に提供された緑地の今後の整備スケジュールを伺いたい。建設部長 市道は、関係する土地所有者のご理解とご協力を得ながら、各整備に努めたいと考えています。緑地の整備は、旧所有者等の考えも聞きながら、課題の解決に取り組まなければならぬと考えています。ご理解ください。



公明党 長谷川 正美

都市農業の発展と施策の展開をどう図るのか

平成16年度の農業用ハウス等の施策をどの様に分析し、今後の都市農業の発展の施策をどの様に進めるのか伺います。消費者の立場に立つて農業生産者支援をしていくべきだと思いますが、どの様に考えるか伺います。市民生活部長 平成15・16年度で195棟の農業散布軽減型パイプハウスを導入してコマツナ等の栽培を環境に配慮した農業を行いました。梱包材の生産者の名前、住所等の表示は、農業委員会等の意見を聞きながら検討していきます。

市民センターの改築とその手法について

改築手法も種々あると思いますが、どの様な考えをお持ちしているかまず伺います。指定管理者制度により業務の委託がしやすくなったのを大いに利用し、営利目的利用にも施設開放し、発想を大きく転換してはどうか。企画部長 平成18年度に、リニューアルにあわせてどのような事業規模で、どのような事業手法を取り入れるべきか、またどのような建築方式が望ましいのかなどについて、専門家に調査検討をお願いしたいと考えています。

清瀬市に地震の震度計を設置すべきです

テレビ放送で地震があれば

各地方の震度が画面に出ますが、清瀬市の数値は出て来ない。ぜひ清瀬市の数値も分かる様にしたいと思いますが、具体的対応をお願い致します。市民の不安解消のため予算措置を要望いたします。総務部長 地震計の設置は、清瀬市のみならず東京都全体で地震計のネットワークの整備が不可欠です。東京都の補助制度の動向もありますが、来年度の予算編成の中で検討させていただきますと考えています。



公明党 浅野 和雄

子育て支援 フリースペース場の設置を

身近な地域で、いつでも自由に遊べる場を開放する事は、子育て支援の上からも重要な小平市では地域センターに設置している。市民要望の多い松山・竹丘地域の市民センター等に、誰でも自由に利用できる場の設置を求める。健康・子育て担当部長 今後、市内公共施設を始め、近隣市における公共施設の活用方法等も調査する中で検討していきます、そしてさらに関係機関との協議をしてみたいと思っています。

竹丘学園の再生整備計画について

竹丘学園を良く知る専門家は、一様に同園を大変高く評価している。様々な点からこれまでどおり公立運営が望ましいと思う。立地条件や豊富な実績専門知識を生かし、本

格的な障害児療育センターとして再生整備を求め、所見を。市長 竹丘学園の問題については、庁内で議論を重ねてきておりまして、療育システムの再構築と充実については、健康センターとか子ども家庭支援センターと一体的に貢献できる療育センターにすべきだとの結論がだされています。

特別支援教育について

特殊教育から特別支援教育へ転換方針が示され、量的、質的にも様々な問題や課題が予測されている。対象児童・生徒の実態や支援計画策定、教員の資質向上や他分野との連携、協力体制の構築等、進捗状況と今後の計画を問う。学校教育部長 国や都の動向に対応できるように個別支援計画や研修、関係機関との連携の課題について情報を収集し、研究、検討を重ね、具体的な特別支援教育のあり方を検討していく準備を進めているところです。

